

定例記者会見資料



○日 時	平成26年11月12日(水) 13時30分～
○会 場	島根県立大学 本部棟2階 特別応接室
○会見者	本田雄一 理事長・学長
○会見項目	<p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・MAKE DREAM 2014 最終プレゼン発表会の開催について…………… [資料1] ・インド・AIMSの来学について…………… [資料2] <p>【松江キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国高校生観光甲子園でグランプリを獲得したプランが実現化！ Let's 縁きりふれっしゅ～松江ではじまるご縁旅～…………… [資料3]
○資料提供項目	<p>【3キャンパス共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立大学法人島根県立大学広報誌オロリン(第3号)の発行について…………… [資料4] <p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後援会事業「学生対象クッキング教室」の開催について…………… [資料5] ・第12回西周シンポジウム開催について…………… [資料6] <p>【出雲キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝食会の開催について…………… [資料7] ・平成26年健康教育講演の開催について…………… [資料8] <p>【松江キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度島根県立大学短期大学部特別選抜試験 (健康栄養学科・保育学科・総合文化学科)の志願状況について…………… [資料9] ・総合文化学科客員教授講演会の開催について…………… [資料10] ・文化情報誌「のんびり雲」(第8号)の発行について…………… [資料11]
○行事予定	<p>【入試日程】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別選抜(推薦/自己推薦) 【松江キャンパス】……………11月15日(土)～16日(日) ・別科助産学専攻 一般入試 【出雲キャンパス】……………11月29日(土) ・看護学部 推薦入試 ほか 【出雲キャンパス】……………12月6日(土) <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別公開講座『発酵食品 魔法の力』【浜田キャンパス】……………11月16日(日)

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。
 なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 企画調整室 TEL 0855-24-2201
 出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200
 松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525



※次回の定例記者会見は 平成26年12月10日(水) 13:30から開催予定です
マスコットキャラクター「オロリン」です。

【資料1】

記者発表資料：平成 26 年 11 月 12 日
島根県立大学 浜田キャンパス
担当：総合政策学部 准教授 久保田 典男
電話：0855-24-2200（代）

島根県立大学浜田を元気にするアイデアコンテスト

MAKE DREAM 2014 最終プレゼン発表会の開催について

この度、島根県立大学の学生が、学生ならではの新たな視点で浜田の地域資源を捉え直し、地域資源を活用したビジネスプランを発表するコンテスト「MAKE DREAM 2014」の最終プレゼン発表会を開催することとなりました。

このコンテストは学生に自らのアイデアを発表する場を与えるとともに、地域の企業や行政担当者等に地域活性化のヒントを提供することを目的としています。詳細は以下の通りです。

【開催日時】平成 26 年 12 月 12 日（金）16 時 40 分～

【開催場所】島根県立大学 交流センター コンベンションホール

【主催】はまだ産業振興機構

【共催】島根県立大学、浜田市、浜田商工会議所、石央商工会
日本政策金融公庫浜田支店、島根県商工会連合会石見事務所

【後援】朝日新聞松江総局・毎日新聞松江支局・中国新聞社・
読売新聞松江支局・山陰中央新報社・日本海テレビ・山陰中央テレビ・
B S S 山陰放送・NHK 松江放送局・石見ケーブルビジョン

【発表者】島根県立大学生 6 組

（12 組の応募者から書類選考による 1 次審査を経て選出）

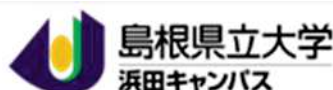
なお、当日は昨年度のコンテスト受賞を契機に地域活性化の取組を実現している県立大学生の事例発表も予定しています。

【参加方法】公開発表形式のため誰でも参加可能（参加費は無料）

【添付資料】MAKE DREAM 2014 概要（別紙 1）

最終プレゼン発表会進出者と発表テーマ（別紙 2）

最終プレゼン発表会審査員（別紙 3）



島根県立大学浜田を元気にするアイデアコンテスト

MAKE DREAM 2014

～ぼくの夢、わたしの夢が元気な街を創る～

■主催 はまだ産業振興機構

■共催 島根県立大学、浜田市、浜田商工会議所、石央商工会
日本政策金融公庫浜田支店、島根県商工会連合会石見事務所

■目的

浜田市には、魅力ある地域資源（※）がたくさんあります。知られていない地域資源も少なくありません。

浜田に生活し豊かな創造性を有する島根県立大学の学生が、新たな視点で浜田の地域資源を捉え直し、地域資源を活用した新たなビジネスプランを発表する『MAKE DREAM 2014』を実施し、「今」あるものを大切に「これから」の時代に合った新産業や新事業創出を提案します。

島根県立大学の学生に自らのアイデアを発表する場を与えるとともに、地域の企業に企業発展のヒントを提供し地域活性化を目指します。

※地域資源とは、その地域にとって強みとなるものを幅広く指します。

■対象者

島根県立大学生（浜田キャンパス）

（応募は原則個人、グループ申請の場合は2名1組による応募まで可）

■ビジネスプランのテーマ

浜田の地域資源（※）を活用したビジネスプランで、以下のいずれかに該当するもの。

- (1) 自ら考案したもの
- (2) 既存の事業にオリジナル性を加えたもの

書類審査を含め審査については、地域貢献性、独創性、熱意、計画性等について総合的に評価します。

■応募手続き

応募申込書を添付ファイルの形式で以下のメールアドレス宛に提出してください。

提出先：n-kubota@u-shimane.ac.jp（島根県立大学 久保田典男研究室）

■提出期限

平成26年10月17日（金） 午後5時必着（メールにて送信）

■賞品

最優秀賞 1名（賞状及び5万円程度の副賞を贈呈します）
優秀賞 1名（賞状及び3万円程度の副賞を贈呈します）
共感大賞 1名（賞状及び1万円程度の副賞を贈呈します）
奨励賞 （賞状及び5千円程度の副賞を贈呈します）

■スケジュール

● 応募期間

平成26年5月30日（金）～平成26年10月17日（金） 午後5時必着

● 1次審査（書類選考）

平成26年10月20日（月）～10月30日（木）

開催者側により書類審査を実施し、応募総数から5件程度に絞り込みます。

※絞り込まれた応募作品について、最終プレゼン発表会に向けてのブラッシュアップ期間を設けます。

（12件の応募に対し、6件に絞り込み）

● 最終プレゼン発表会

日時：平成26年12月12日（金） 午後16時40分～

場所：島根県立大学 交流センター コンベンションホール

公開発表会形式にて開催します。（どなたでもご来場できます。）

10分間程度のプレゼンテーションと5～分間程度の質疑応答を行い、審査会開催後、各賞受賞者を決定します。

プレゼンテーションではパワーポイントの使用も可能です。

（最終プレゼン発表会の発表者及び発表テーマは別紙2参照）

■審査員

主催、共催、後援団体・機関から1名ずつ選出

（最終プレゼン発表会の審査員の詳細は別紙3参照）

島根県立大学浜田を元気にするアイデアコンテスト

MAKE DREAM 2014

最終プレゼン発表会進出者と発表テーマ

●沖本 拓・川本 拳也（3年）

B級グルメを浜田市に

●齋藤 百合亜（3年）

F i s h e r m a n T o w n H A M A D A

●村上 さやか（2年）

石州和紙をあなたの手元に

●加藤 恵子（3年）

はまだどんちっちウォーク～スポーツツーリズムによる地域活性化

●小林 純平（2年）

浜田仮面マラソン大会

●小暮 里奈（3年）

石州和紙でラッピングビジネス

- ・当日の発表順
- ・テーマは申請時のもの。最終プレゼンテーション発表会に向けて学生による内容のブラッシュアップを行うため、一部変更となる場合がある。
- ・なお、当日は昨年度のコンテスト受賞を契機に地域活性化の取組を実現している県立大学生の事例発表も予定しています。

発表者 倉田 敏宏（3年）

島根県立大学浜田を元気にするアイデアコンテスト

MAKE DREAM 2014

最終プレゼン発表会審査員

●浜田市

市長 久保田 章市 氏

●浜田商工会議所

会頭 岩谷 百合雄 氏

●石中央商工会

副会長 榎岡 正明 氏

●島根県立大学

総合政策学部 准教授 久保田 典男 氏

●日本政策金融公庫

浜田支店 支店長 中谷 正一 氏

●島根県商工会連合会

石見事務所 所長 的場 秀夫 氏

聞いてください
私たちの「浜田が好き！」

ぼくの夢が街を活かす

わたしの夢が街で生きる

島根県立大学浜田を元気にするアイデアコンテスト

MAKE DREAM 2014

最終プレゼンテーションのご案内

とき

12月12日 金
16:40~19:10

ところ

島根県立大学
交流センターコンベンションホール

ここ浜田市には1,000名以上の島根県立大学生が居住し、今や浜田市にとって学生の存在を抜きにしては語れません。今回島根県立大学の学生を対象に浜田市の魅力ある地域資源を活用した**元気な浜田に繋がる夢**を発表していただくためプランを募集しました。12組の応募に対し、1次審査を経て、6組(裏面参照)に絞りこまれたプランを当日県大生本人に熱く語って頂きます。県大生に公の場で自らのアイデアを発表してもらうとともに、地域の企業や関係機関の皆様にご覧いただき、学生ならではの視点からヒントを提供することで共に発展を願い、浜田市の更なる地域活性化を目指すものです。浜田の企業の方はもちろん浜田の発展を願うたくさんの方々に県大生の生の熱い思いをお聞きいただきたいと考えておりますので、ぜひこの機会にご来場ください。

主催: はまだ産業振興機構

共催: 島根県立大学・浜田市・浜田商工会議所・石央商工会
日本政策金融公庫浜田支店・島根県商工会連合会石見事務所

後援: 朝日新聞松江総局・毎日新聞松江支局・中国新聞社・読売新聞松江支局
山陰中央新報社・日本海テレビ・山陰中央テレビ・BSS山陰放送
NHK松江放送局・石見ケーブルビジョン



申込み・問合せ

はまだ産業振興機構 TEL.0855-25-9502 FAX.0855-23-4040 (担当: 大谷・千代延)
E-mail: sangyou-shinkou@city.hamada.shimane.jp

【参加申込書】 FAXまたはメールで12月10日(水)までにお申し込みください。

企業・団体名		TEL ()	-
		FAX ()	-
氏名		氏名	
氏名		氏名	

こちらに記載された個人情報は各種連絡・情報提供のため以外に利用いたしません。

最終プレゼンテーション

(発表順)

【氏名】 沖本 拓・川本 拳也 (3年)

【テーマ】 B級グルメを浜田市に

【氏名】 齋藤 百合亜 (3年)

【テーマ】 Fisherman Town HAMADA

【氏名】 村上 さやか (2年)

【テーマ】 石州和紙をあなたの手元に

【氏名】 加藤 恵子 (3年)

【テーマ】 はまだどんちっちウォーク～スポーツツーリズムによる地域活性化

【氏名】 小林 純平 (2年)

【テーマ】 浜田仮面マラソン大会

【氏名】 小暮 里奈 (3年)

【テーマ】 石州和紙でラッピングビジネス

※上記テーマは申請時のタイトルです。最終プレゼンテーションに向けて学生によるブラッシュアップを行うため、一部変更となる場合があります。

当日は、地域活性化の取り組みを実現している県立大学生の発表を予定しています。

【発表者】 倉田 敏宏 (3年)



最終プレゼンテーション 審査員

- | | |
|-------------|---------------------|
| ● 浜田市 | 市長 久保田 章市 氏 |
| ● 浜田商工会議所 | 会頭 岩谷 百合雄 氏 |
| ● 石中央商工会 | 副会長 横岡 正明 氏 |
| ● 島根県立大学 | 総合政策学部 准教授 久保田 典男 氏 |
| ● 日本政策金融公庫 | 浜田支店 支店長 中谷 正一 氏 |
| ● 島根県商工会連合会 | 石見事務所 所長 的場 秀夫 氏 |

平成26年11月12日
 島根県立大学 浜田キャンパス
 担当：松尾、岩田、永瀬
 電話：0855-24-2202、FAX：0855-24-2387

インド・AIMSの来学について

平成23年度から実施している海外企業研修インドコースにおいて、現地訪問大学の一つであるAIMS(Acharya Institute of Management & Sciences)が以下の日程で来学の予定です。

期間: 平成26年11月26日(水)～11月28日(金)

訪問者: AIMS 学生 7名・教授 2名 計9名(予定)

【来学日程(予定)】

11月26日(水)	17:30	【移動】広島 > 島根
	21:00	チェックイン 交流センターゲストルーム
11月27日(木)	8:30-9:10	朝食(カフェテリア)
	9:20-9:50	《学長表敬》
	10:00-10:40	《授業参加》多文化理解特別演習
	10:50-12:20	《学内見学・学生交流》
	12:30-13:15	《学生交流》ランチ交流会(カフェテリア)
	13:30-17:30	《市長表敬》 《企業訪問：石州和紙会館 亀谷窯業》
	18:00-19:30	《懇親会》(ビューライン)
11月28日(金)	8:30	朝食(カフェテリア)
	9:30	【移動】島根 > 広島駅 > 博多駅(新幹線) > 福岡空港

インド・AIMSとの交流について

- ・2012年3月 H23年度海外企業研修(インドコース)学生15名が訪問し交流
- ・2013年3月 H24年度同研修の参加学生23名が訪問し交流
- ・2014年2月 H25年度同研修の参加学生15名が訪問し交流
- ・2014年9月 H26年度同研修の参加学生10名が訪問し交流
- 11月 来学が決定



AIMS

(Acharya Institute of Management and Sciences)

創立年：1994年

学部数：5学部（ビジネス、商業、情報技術、サービス・観光、芸術・人文科学）

AIMSは、バンガロールの工業地帯ピーニャ(Peenya)にある。経営学、IT、ホテル・観光関連の学位が取得できる教育機関として、1994年に非営利、慈善組織の下に創立された。ビジネス管理の学士号(BBM)や、準修士号(PGDM)、経営学修士課程のMBAのコースを提供しており、学生たちに多彩なインターンシップの機会を提供している。インド大手のビジネス誌のビジネススクール部門のランキングで上位を獲得している。

AIMSが位置するバンガロールは、インドのハイテク産業の中心地であり、ガーデンシティと呼ばれるほど自然環境にも恵まれたインド南部カルナータカ州の州都である。標高920mの高原にあり、1年を通して穏やかな気候にある。

【住所】 1st cross, 1st stage, Peenya, Bangalore 560 058, INDIA.

【電話】 +91 80 2837 6430 / 2839 0433 / 4117 9588 / 4125 3496 / 2839 0434

【ホームページ】 <http://theaims.ac.in/index.html>

平成 26 年 11 月 12 日

島根県立大学短期大学部 松江キャンパス

担当：雪吹（ゆぶき）・中島

電話：0852-20-0216

全国高校生観光甲子園でグランプリを獲得したプランが実現化！

Let's 縁きりふれっしゅ～松江ではじまるご縁旅～

島根県立大学短期大学部の「キラキラドリームプロジェクト」で採択を受けた学生団体「縁ターティナー」が、株式会社トラベルクリエイト（本社：島根県出雲市今市町396-1・代表取締役 森山 昌幸）の協力を得て、松江を巡る観光ツアー「Let's 縁きりふれっしゅ～松江ではじまるご縁旅～」を実施します。

この企画は、「縁ターティナー」のメンバーが松江市立女子高校生時代に第4回全国高校生観光甲子園でグランプリを受賞した際のアイデアが基になっており、「悪縁を絶ち、リフレッシュするなら松江」、「新しい自分に生まれ変わるなら松江」のイメージが定着してほしいという想いが込められています。主に就職活動中の大学生を対象としており、モニターツアーとして限定8名でおこないます。

記

1. 企画者：島根県立大学短期大学部 学生団体「縁ターティナー」

（総合文化学科 1年 船本唯・菅家みく）

2. 旅行企画の概要

名称	Let's 縁きりふれっしゅ～松江ではじまるご縁旅～
日程	平成26年11月22日（土）～11月23日（日） 1泊2日
価格	3,300円
出発地	JR松江駅
定員	8名
申し込み方法	インターネットで受け付けています URL http://enkiri.jimdo.com/

（参考）キラキラドリームプロジェクトとは

キラキラドリームプロジェクト（通称「ドリプロ」）は、学生が企画する独創的なプロジェクトに対して大学が費用を補助し、地域や企業の方々と協働しながら夢を実現する事業です。学生が自主性・積極性・創造性を思う存分発揮できる機会を提供し、充実した学生生活を送ってもらうことが目的です。平成26年度は5件のエントリーがあり、4件の採択が決まりました。「縁ターティナー」は、そのうちの1つです。

採択枠	採択団体	プロジェクト名
ドリーム枠（30万円）	縁ターティナー	Let's 縁きりふれっしゅ ～松江ではじまる新しい自分旅～
キラキラ枠（10万円）	食育ゲーム開発委員会	食育ボードゲーム製作プロジェクト
キラキラ枠（10万円）	ゴーストみやげ研究所	怪談スイーツプロジェクト
審査員特別枠（20万円）	SKG（島短活性化グループ）	島短活性化プロジェクト



2012 観光甲子園でグランプリを獲得したプランがついに実現化！

大学生が企画した、大学生のための、学生応援ツアー

Let's縁きいふれっしゅ ～松江ではじまるご縁旅～

悪縁を断ち、**新たな自分**に出会う旅！

【旅行企画・実施】TC **トラベルクリエイト** 【企画協力】 島根県立大学短期大学部 学生団体「縁ターティナー」



行程中は私たちがサポートします！

島根県立大学短期大学部 キラキラドリームプロジェクト採択団体 「縁ターティナー」プロデュース

このツアーは、「縁ターティナー」メンバーが高校生時代、第4回全国高校生観光甲子園でグランプリを受賞した際のプランアイデアが基になっています。日本一となったプランを実現し、松江の魅力や縁切り旅を多くの方に知っていただきたいと思っています。「縁切りしてリフレッシュするなら松江」、「新しい自分に生まれ変わるなら松江」のイメージが定着してほしいという想いが込められています。

ツアー概要

松江は縁結びの地として有名です。このツアーは、やみくもに縁結びをするのではなく、嫌いな自分や断ち切りたい過去と縁を切り、リフレッシュしてから自分に必要な縁だけを結んで新しい自分に生まれ変わろうというツアーです。縁切りと聞くと縁起が悪いなどのマイナスイメージをもたれがちですが、私達は unnecessaryなものを断ち切って、新しい自分に変わろうというプラスなイメージで考えています。

ツアーのターゲットは就活生!! 就活に向けてリフレッシュ!! 新たに気持ちを切り替え、松江からスタートしてみませんか? 私たちが変わるきっかけプレゼントします!

日時: 2014年11月22日(土)～11月23日(日) 《1泊2日》

※添乗員は同行しませんが、係員が同乗します。

モニター特別価格
3,300円
限定8名様

※モニターツアーにつきアンケートのご協力を願います



そばを切って、悪縁も一緒に切る!

1日目

10:30 JR松江駅集合

10:30～10:45 スティックビルへ
10:45～11:45 そば打ち体験
11:45～12:45 昼食

佐太神社・田中神社



12:45～13:15 佐太神社・田中神社へ
13:15～14:00 参拝

14:00～15:00 諸喰(もろくい)地区へ
15:00～ 夕食作り(カレー)
宿泊

諸喰とは・・・?

松江市美保関町にある海と山に囲まれた自然豊かな地域です。元気なおじいちゃん・おばあちゃんと交流しましょう!



この企画は、島根県立大学短期大学部が実施する夢プランコンテスト「キラキラドリームプロジェクト」の採択を受けた学生団体が実施をする事業です。

悪縁を断ち、新たな自分に出会う旅。 明日から、新たな自分で頑張れますように。

出発前に、お世話になった民家を掃除して、気持ちもスッキリ！

華蔵寺



精進料理



2日目

7:00 華蔵寺へ

玉作湯神社



県立美術館・夕日



- 7:50~9:00 華蔵寺に登る・展望台
- 9:00~9:30 座禅
- 9:30~10:00 お粥を頂く
- 10:00~11:00 清掃
- 11:15~12:15 精進料理
- 12:30~13:00 お抹茶を頂く
- 13:00~13:30 まがたまの里伝承館へ
- 13:30~14:00 宝石探し
- 14:00~14:30 店内見学
- 14:30~14:45 玉作湯神社へ
- 14:45~15:45 参拝・散策
- 15:45~16:15 県立美術館へ
- 16:15~18:00 絵馬に寄せ書きを書いてもらう
- 18:30 松江駅で解散



□ ツアー代金に含まれるもの
バス代、宿泊費、昼食2回、夕食1回、体験料、旅行保険料、消費税他

□ 定員 8名 ※定員になり次第締め切ります
□ 申込締切日 2014年11月12日
□ 申込方法 インターネットでお申込みください

<http://enkiri.iimdo.com/>

□ ツアー代金 3,300円(税込) ※当日係員まで現金でお支払下さい

□ お申込み先

【旅行企画実施】トラベルクリエイト
島根県知事登録第3-37号
総合旅行業務取扱管理者 森山昌幸
〒693-0001 島根県出雲市今市町396-1
TEL: 0853-22-3045
FAX: 0853-22-9715
MAIL: info@travel-create.com



TC **トラベルクリエイト**

ご旅行条件書

【ご旅行条件書(要約)】※お申込み前に必ずお読みください。

【旅行の申し込みと契約の成立】申込書または申込画面に所定の事項を記入してFAXまたはメールでお申し込み下さい。料金は当日係員までお支払いください。契約は、当社が契約の締結を承諾する旨の通知を発信し、当該通知が旅行者に到達した時に成立するものとします。【旅行代金に含まれるもの】旅行日程に明示した宿泊、運送、旅行傷害保険、食事代、ガイド料、資料代、体験料、消費税など。【旅行代金に含まれないもの】前項に記載したもの以外は旅行代金には含まれません。その一部を下記に明示します。①超過手荷物料金(各種運送機関で定めた重量、容量、個数を超えるもの)②経路により必要な場合の通行料、駐車料、回送料、フェリー代など③個人的性質の諸費用【当社の責任及び免責】当社は当社または手配代行者がお客様に損害を与えた場合に賠償します。(お荷物に関する損害賠償限度額はお一人様15万円)ただし下記の場合は責任を負いません。天候、道路状況、による到着時間の変更。官公署の命令、伝染病による隔離自由行動中の事故、食中毒、盗難など。天候、道路状況によるバスの遅延など。【お客様による旅行契約の解除】お客様はいつでも下記の取消料を支払って旅行契約の解除をすることができます但し、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20~8日前までの場合は旅行代金の20%、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7~2日前までの場合は旅行代金の30%、旅行開始日の前日の場合は旅行代金の40%、旅行開始日当日の場合は50%、旅行開始後の場合は旅行代金の100%をお支払頂きます。【その他】この条件書に記載のない事項は当社旅行業約款によります。【旅行申込の際は個人情報について】当社はお客様からご提供いただいた個人情報についてお客様とも間の連絡の為に利用させていただくほか、お客様が申し込みいただいた旅行において運送、宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内で利用させていただく事があります。

【募集型企画旅行実施可能区域】出雲市、松江市、大田市、雲南市、飯南町

【旅行企画・実施】**TC** **トラベルクリエイト** 【企画協力】島根県立大学短期大学部 学生団体「縁ターティナー」

平成26年11月12日
公立大学法人島根県立大学
担当：企画調整室 石川
電話：0855-24-2201

公立大学法人島根県立大学広報誌オロリン（第3号）の発行について

この度、広報誌オロリン第3号を発行いたしました。今後、順次県内市町村の町内回覧等で地域の皆様にお届けいたします。

1. 広報誌の目的

公立大学として教育・研究・地域連携等の各種取り組みの成果を地域に還元し、県民の皆様をはじめ地域の皆様に対してどのような大学であるかを伝え、本学により親しみを感じて頂くために発行しています。

2. 掲載内容

- ・学生による学長へのインタビュー（松江キャンパスでの各種取り組みの紹介など）
- ・特集（国際交流：平成26年10月開設の国際交流センターの紹介など）
- ・各キャンパスの紹介（教育・研究活動の紹介など）
- ・学生活動の紹介（学生サークル・団体等の取り組みの紹介）
- ・トピックス（各キャンパスでの出来事の紹介）

等の情報を掲載

3. 主な配付先

島根県内市町村の町内回覧（回覧が難しい自治体は公共施設窓口への設置）、県内高校、県内公共機関・公共施設、県内主要鉄道駅・道の駅、在学生保護者、本学関係機関

4 発行頻度・発行部数

頻度：年2回（第4号は来年5月の発行を予定）

部数：43,000部



平成 26 年 1 1 月 1 2 日
島根県立大学浜田キャンパス後援会
事務局
担当者：齋藤・岩田・佐々木
電話：0855-24-2202

フランス料理と中国料理

”ラ フルール オドラント”香花茶屋(浜田市弥栄町)の藤田謙治シェフから自宅で出来るフランス料理を、中国留学生から、本場の家庭料理「焼き餃子」を教わります。

学生対象

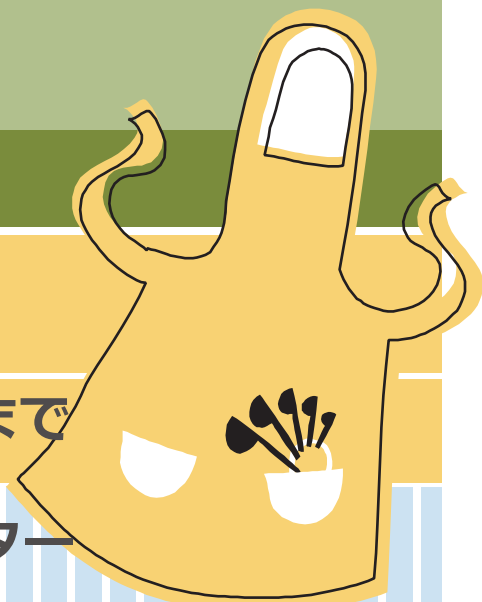
クッキング教室

12/8(月)

15:30~18:00

無料

先着 **20** 名



申込締切り：11/25 (月) 17 時まで

場 所：浜田市総合福祉センター

朝食キャンペーンの実施状況

<秋学期>

○期 間

- ・10月、11月、12月、1月
毎月19日（食育の日）を含む第3週に実施
- ・2月（試験のある月）
試験期間中

○期間中の内容

- ・朝食代の学生への割引 300円 → 200円（100円を後援会で助成）
- ・営業開始時間の繰上げ 8:30 → 8:15（15分前倒し）毎月第3週実施
8:30 → 8:00（30分前倒し）試験期間中
- ・アンケートの実施

○期間中の利用状況

	10月	男子	77%
実施日	20日～24日	女子	23%
H26年利用学生数	294		
H25年同週利用学生数	189		
対前年同期比	+105		

<春学期>

	5月	6月	7月	男子	90%
実施日	19日～23日	16日～20日	25日、28日～31日	女子	10%
H26年利用学生数	363	299	325	1年	48%
H25年同週利用学生数	208	189	203	2年	30%
対前年同期比	+155	+110	+122	3年	10%
				4年	7%
				大学院生	5%

■アンケート結果

○学生食堂での朝食を利用して

良かった	80%
普通	15%
良くなかった	5%

○キャンペーン利用理由（複数回答）

値段が安いから	70%
朝食を食べる習慣をつけるため	10%
営業時間が早くなったから	8%
当日現金で利用ができるから	8%
その他	4%

❖学生のキャンペーン利用理由として「値段が安いから」が圧倒的に多いですが、これをきっかけに朝食を摂る習慣がついたという声も直接聞いています。

本学の朝食提供は、平成22年4月から学食業者のご協力を得て開始されました。今後も食生活を含めた健康管理等、朝食利用の増加へ向けて学生食堂業者と意見交換を行ないながら学生支援へ繋げていきます。

記者発表資料：平成 26 年 11 月 12 日
島根県立大学 浜田キャンパス
担当：総合政策学部 教授 村井 洋
電話：0855-24-2251(直通)

第 12 回西周シンポジウム開催について

1 目的・理由

西周研究会は 2002 年、島根県立大学教員有志により、西周の著作を時間をかけて読み解く読書会を行うことからスタートしました。2005 年には研究の成果を、「西周と日本の近代」（ぺりかん社）にまとめ刊行しています。また、11 年間にわたって、津和野町の皆さんのご支援・ご協力をいただき西周シンポジウムを開催しています。

今回のシンポジウムでは、西周と学問的ルーツを同じくする津和野本学について、高校教育での西周の扱い方、西周の「哲学」という訳語の成立と展開、西周夫妻の日記など多様なアプローチをご紹介します。

2 日時

平成 26 年 11 月 30 日（日）11 時 15 分開会 17 時閉会（予定）

3 場所

津和野町民センター（津和野町後田口 6 6 - 2. 町役場津和野庁舎向かい）

4 主催・後援

主催 島根県立大学 西周研究会 後援 津和野町教育委員会

5 内容

第一部(11 時 15 分～12 時 45 分)

○講演

松島弘氏（津和野町文化財保護審議会会長）「西周と津和野本学」

第二部(14 時～17 時)

○研究発表

澤目健介氏（高崎経済大学講師）「高校倫理の西周一高校教育と研究の間」

高坂史朗氏（大阪市立大学教授）

「西周の「哲学」—「哲学」という言葉の成立と展開」

川崎 勝氏（南山大学元教授）「西周・升子ふたりの日記をめぐる」

○質疑と討論

6 参加申込・参加費用

どなたでも無料でご参加頂けます。当日会場にお越しください。

7 お問い合わせ先

島根県立大学西周研究会 村井 洋（総合政策学部教授）

電話 0855-24-2251(直通)

第12回西周シンポジウム

にし あまね

現代に生きる西周

西周は津和野生まれ、オランダに留学したのち江戸時代末から明治初年にかけて西洋学術の導入、日本文化の革新のために大いに力を尽くした思想家です。島根県立大学西周研究会は過去11年間にわたって島根県民、地元津和野町の皆様のご支持と協力をいただきシンポジウムを開催してまいりました。

今回のシンポジウムでは、西周と学問的ルーツを同じくする津和野本学について、高校教育での西周の扱い方、西周の「哲学」という訳語の成立と展開、西周夫妻の日記など多様なアプローチをご紹介します。皆様奮ってご来場下さい。



日時

平成26年11月30日(日)

■第一部 11時15分～12時45分

■第二部 14時～17時

場所

津和野町民センター

津和野町後田口66-2
町役場津和野庁舎向かい

Nishi, Amane
SYMPOSIUM
入場無料

プログラム

◆挨拶

飯田 泰三(島根県立大学副学長)

本田 史子(津和野町教育長)

第一部 ◆講演

「西周と津和野本学」

松島 弘氏(津和野町文化財保護審議会会長)

第二部 ◆研究発表

「高校倫理の西周－高校教育と研究の間」

澤目 健介氏(高崎経済大学講師)

「西周の「哲学」－「哲学」という言葉の成立と展開」

高坂 史朗氏(大阪市立大学教授)

「西周・升子ふたりの日記をめぐって」

川崎 勝氏(南山大学名誉教授)

◆質疑と討論

平成26年11月12日

島根県立大学 出雲キャンパス

担当:教務学生課 渡利

電話:0853-20-0200 FAX:0853-20-0201

朝食会の開催について

1 目的

出雲キャンパスでは、朝食をとらない学生や偏った食事をしている学生も多いため、バランスのとれた朝食の重要性・実践できる朝食について学び、より健康で快適な大学生活を送ってもらおうよう、平成24年度より朝食会を開催しています。

今年6月に開催した朝食会では、平成25年度に島根県健康推進課が実施した「わが家の一流シェフ in 島根」の最終審査選出レシピを提供し、学生が実践できるバランスの良い朝食を紹介するとともに、「学生朝食コンクール」を実施し、学生が考案したレシピを募集・表彰を行いました。

今回は、「わが家の一流シェフ in 島根」の最終審査選出レシピのほか、表彰を受けた学生のレシピを提供します。

2 日時・期間

平成26年11月12日（水）、13日（木）、14日（金）の3日間

毎日8時00分～9時30分

3 場所・会場

出雲市西林木町151 島根県立大学出雲キャンパス 学生食堂エール

4 主催者等

島根県立大学出雲キャンパス 学生生活委員会
つわぶき後援会

5 内容・対象

島根県健康推進課が平成25年度に実施した「わが家の一流シェフ in 島根」の最終審査選出レシピと「学生朝食コンクール」入賞レシピを、ごはん、味噌汁等とともに無償で提供する（詳細は別紙）。

6 参加人数

毎日各110名（延べ人数330名）を予定。

※前回朝食会実績・・・6月24～26日開催 3日間合計329名参加

7 参加方法等

朝食を希望する学生及び教職員（希望多数の場合は先着順）へ無償で提供する。

提供する朝食のメニュー

① 11月12日（水）



しじみと野菜のみそ豆乳チャウダー

ご飯、サラダ、ヨーグルト

わが家の一流シェフ in 島根 入賞作品
大西 葵穂さん 考案

② 11月13日（木）



男飯！みそ炒め

ご飯、お味噌汁、ヨーグルト

わが家の一流シェフ in 島根 入賞作品
小村つぐみさん・勝部祐希さん 考案

画像提供：島根県健康福祉部健康推進課

③ 11月14日（金）



豆腐ハンバーグのサンド

スープ、サラダ、ヨーグルト

春学期学生朝食コンクール 入賞作品
看護学部2年次生 黒澤彩絵さん 考案

平成26年11月12日
島根県立大学 出雲キャンパス
担当：保健管理センター 野津
電話：0853-20-0200

平成26年健康教育講演の開催について
「マイルドドラッグ中毒」を知っていますか？
-肥満や糖尿病などの生活習慣病のリスクを高めます-

1. **目的**：講演を通じて、正しい食生活を理解する。

2. **日時／場所**：

【浜田キャンパス】平成26年11月26日（水）15時～16時30分
／島根県立大学浜田キャンパス 講義棟 中講義室6
（浜田市野原町2433-2）

【出雲キャンパス】平成26年11月19日（水）13時10分～14時40分
／島根県立大学出雲キャンパス 3階 大講義室
（出雲市西林木町151）

3. **内容**：

糖質・脂肪・塩分の多い食べ物は脳に“快楽”を与え、常習性をもたらすため、「ドラッグ食材」として最近、注目されています。そんな食べ物を食べないと我慢できない、落ち着かないような状態を「マイルドドラッグ中毒」と言います。若い頃から、このような状態が続くと、内臓脂肪による肥満から、食後高血糖、高血圧、脂質異常が同時に起こるメタボリック症候群、そして糖尿病、動脈硬化、慢性腎臓病、心筋梗塞、脳卒中へとドミノ倒しのように次々と病気が襲ってきます。そのため、「マイルドドラッグ中毒」にならないこと、もしなっていたら抜け出すことが大切です。今回の講演では、「マイルドドラッグ中毒」に何故なるのか、なったらどのように健康に害を及ぼすか、「マイルドドラッグ中毒」にならないにはどうしたらいいか、また抜け出すにはどうしたらいいかなどについて分かりやすく解説します。

4. **講師**：

公立大学法人島根県立大学 保健管理センター長 秦 幸吉（はた こうきち）
（島根県立大学 出雲キャンパス 看護学部 教授）

島根医科大学卒業。医学博士。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。日本超音波医学会認定超音波専門医・指導医。島根医科大学講師、香川県立保健医療大学教授などと経て現職。香川県立大学名誉教授。研究テーマは超音波診断学、産婦人科腫瘍の増殖・進展メカニズムの解明。

5. **参加者**：島根県立大学学生、教職員及び希望される一般の方

6. **参加方法**：参加を希望される方は当日、直接会場へお越し下さい。参加料は不要です。

7. **その他**：正しい食生活が生活習慣病予防の基本であることを理解していただきたいと思います。

平成27年度島根県立大学短期大学部
 特別選抜試験（健康栄養学科・保育学科・総合文化学科）の志願状況について

- 試験日 平成26年11月15日(土)・16日(日)
- 個別学力試験科目 小論文・面接
- 入学定員・募集人員・志願者数等

学科	選抜区分	募集人員 (a)	志願者数 (b)	受験者数 (c)	合格者数	志願倍率 (b/a)
健康栄養学科	特別選抜	推薦入学	10	12		1.20
		社会人特別選抜	1名以内	0		--
		帰国子女特別選抜	1名以内	0		--
		私費外国人留学生特別選抜	1名以内	0		--
保育学科	特別選抜	推薦入学	15	25		1.67
		自己推薦入学	7	24		3.43
		社会人特別選抜	1名以内	0		0.00
		帰国子女特別選抜	1名以内	0		--
総合文化学科	特別選抜	推薦入学	40	46		1.15
		自己推薦入学	30	33		1.10
		社会人特別選抜	3名以内	2		注
		帰国子女特別選抜	3名以内	0		--
総合文化学科	特別選抜	私費外国人留学生特別選抜	3名以内	0		--
		合計	102	142		--

注:社会人特別選抜の募集人員は、一般選抜試験に含まれるため志願倍率を計算しません。
 また、募集人員(a)の合計には、社会人・帰国子女・私費外国人留学生特別選抜は含みません。

- 試験日程
 - 試験会場開扉 9:00
 - 受験者試験室入室 9:00～ 9:45
 - 連絡・注意 9:45～10:00
 - 小論文 10:00～11:30
 - 昼食・休憩 11:30～12:30
 - 面接 13:00～18:00頃
- 合格発表 平成26年11月28日(金) 13:00
- 参考 昨年度(平成26年度)の志願状況

学科	選抜区分	募集人員 (a)	志願者数 (b)	受験者数 (c)	合格者数	志願倍率 (b/a)
健康栄養学科	特別選抜	推薦入学	10	17	17	1.70
保育学科	特別選抜	推薦入学	15	21	21	1.40
		自己推薦入学	7	33	33	4.71
総合文化学科	特別選抜	推薦入学	40	48	47	1.20
		自己推薦入学	30	53	53	1.77
合計		102	172	171	121	1.69

・昨年度は推薦入学、自己推薦入学以外の区分は、志願者がありませんでした。

【試験当日の取材に当たってのお願い】

- 事務室教務学生課で資料と腕章をお渡しします。取材に当たっては、腕章を着用してください。
- 撮影を許可する小論文試験室は、大講義室です。記者の皆さんの試験室への立ち入り撮影は、9時45分から試験開始直前の9時55分までとします。
- 試験室内での撮影は、係員の指示に従って(受験生の後方から)撮影してください。
- 当日の受験者数(小論文試験)が確定するのは、11時頃となります。

平成 26 年 11 月 12 日

島根県立大学短期大学部 松江キャンパス

担当：岩本

電話：0852-26-5525

平成 26 年度客員教授講演会
「裏返る町ーショッピングモールから考えるこれからの風景」の開催について

1 日時

平成 26 年 11 月 19 日（水） 10：40～12：10

2 場所

島根県立大学短期大学部松江キャンパス 大講義室

3 講師

客員教授

東京大学大学院人文社会系研究科（文化資源学）教授 木下 直之 先生

4 対象者

一般の方、学生、教職員

5 申込方法

事前申込みの必要はなし

6 その他

本講座は、文部科学省「地（知）の拠点整備事業」により導入した講義中継システムを用いて、浜田キャンパスでも放映します。

※ 詳細は、別紙案内チラシをご覧ください。



島根県立大学短期大学部 松江キャンパス
総合文化学科 客員教授講演会

「裏返る町

—ショッピングモールから考えるこれからの風景」

講師 木下直之 先生

東京大学大学院人文社会系研究科（文化資源学）教授、美術史家、文化資源学会初代会長

日時

2014年11月19日（水）
10：40～12：10

会場

島根県立大学短期大学部
松江キャンパス 大講義室

サテライト
会場

島根県立大学
浜田キャンパス 大講義室 1



〈講師ご紹介〉

木下 直之(きのした なおゆき)

1954年、静岡県生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科(文化資源学)教授、美術史家、文化資源学会初代会長。

兵庫県立近代美術館学芸員(後に学芸課長)、東京大学総合研究博物館助教授、東京大学大学院人文社会系研究科助教授、国立民族学博物館助教授(併任)などを歴任。

主要な著作に、『わたしの城下町』(2007)、『芸術の生まれる場』(2009)、『鬼がゆく 江戸の華神田祭』(2009)、『股間若衆：男の裸は芸術か』(2012)、『銅像時代—もうひとつの日本彫刻史』(2014)などがある。

2008年には、『わたしの城下町』で第58回芸術選奨 文部科学大臣賞(評論部門)を受賞。

【お問い合わせ】

島根県立大学短期大学部（松江キャンパス） しまね地域共生センター

TEL:0852-28-8322/FAX:0852-28-8366

e-mail: kyousei@matsue.u-shimane.ac.jp

平成 26 年 11 月 12 日

島根県立大学短期大学部 松江キャンパス

担当：岩本

電話：0852-26-5525

文化情報誌「のんびり雲」(第8号)の発行について

この度、文化情報誌「のんびり雲」第8号を発行いたしました。

1 文化情報誌の目的

総合文化学科では、「文化情報誌制作」の授業の一環として、文化情報誌「のんびり雲」(年刊)を刊行しています。発行に至るまでの作業の中で、地域文化の発掘と雑誌づくりに必要な力を伸ばしていくことを目的としています。この授業の受講者は基本的に全員が、企画から取材、記事執筆、紙面デザインまで雑誌づくりの全工程を経験することになっています。

2. 掲載内容

- ・加冠の儀 (安野光雅)
- ・山陰ほのぼの食堂
- ・さんいんぴより
- ・ギリシャだより
- ・こんなの食べられるの!?野草大試食会

等24本の情報を掲載

(学生18本、教職員5本、外部寄稿者1本)

3 発行頻度・発行部数

頻度：年1回

販売：今井書店

